

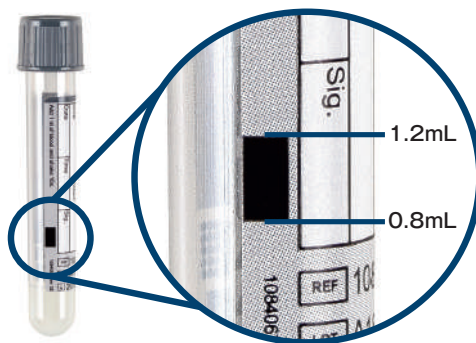
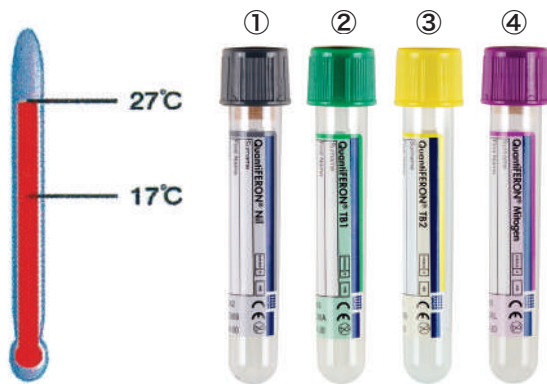
●結核菌特異的インターフェロン- γ 産生能(QFT-Plus) 検体採取(4本採血)の留意点

【採血時の留意点】

1) 採血管は常温 $22\pm 5^{\circ}\text{C}$ ($17\sim 27^{\circ}\text{C}$) に戻してご使用ください。
※採血管のゲル部分を手で握るなどして温めないでください。

2) 採血順は、① Nil (灰)→② TB1 (緑)→③ TB2 (黄)→④Mitogen (紫) の順にお願い致します。

3) 採血量は各採血管ラベルの黒い印の範囲 (0.8mL～1.2mL) を外れないようお願い致します。

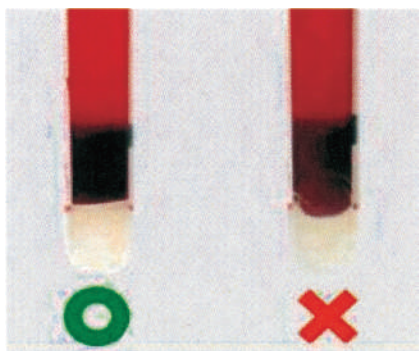


【採血後の攪拌について】



各採血管を左図のように持って、上下に5秒間又は10回振って混合してください。

※採血管を強く振りすぎると、分離剤の成分が血液と混ざり、誤った結果となる事がありますのでご注意ください。



攪拌後は、採血管の内壁全体が血液で覆われていることをご確認ください。また、分離剤と血液の境界面が分離剤側にくい込んでいないかもご確認ください。

※左図の×は強く振りすぎで分離剤が剥離した例です。

【採血後保存について】

混合後の血液検体につきましては、 $22\pm 5^{\circ}\text{C}$ ($17\sim 27^{\circ}\text{C}$) で保存してください。

※血液検体は冷蔵・冷凍保存を行わないでください。